

公立大学法人青森公立大学
理事長 八 桁 幸 男 様

学籍番号 第 学年

申請人 住所 〒

電話番号

氏名

印

保証人 住所 〒

氏名

印

授 業 料 減 免 等 申 請 書

授業料の減免・分割納付について、公立大学法人青森公立大学授業料等規程施行細則第11条の規定に基づき次のとおり申請します。

記

申請事項	申請金額	減免期間
※下記のいずれかひとつに○を付けてください。 ・ 授業料の減免のみ申請する ・ 授業料の分割納入のみ申請する ・ 授業料の減免を申請し、減免不可の場合、分割納入を申請する	30年度 前期 ○ 後期 分 267,900円	平成30年10月 1日 から 平成31年 3月31日 まで

申請理由(具体的に記入してください。)

世 帯 状 況				市 町 村 民 税 額		その他参考事項 (受けている奨学金等を記載)
氏 名	年 齢	続 柄	職 業	均 等 割 額	所 得 割 額	

- ※ 注意事項 (1) 氏名欄には自署・押印すること。
 (2) 納付書及び市町村民税の所得・課税証明書を必ず添付すること。
 (3) 奨学金を受給している場合、備考欄に奨学金名称、受給月額を記載すること。

兄弟姉妹等の在学に関する証明書の 授業料免除

平成 年 月 日

担当部（課・係）長 殿

学 校 名 _____
所属学部等 _____ 年次
学 籍 番 号 _____
氏 名 _____ (印)

このたび、青森公立大学（ 経営経済学部 ・ 経営経済学研究科 ）に在学している
(続柄) (学籍番号) (氏名) が授業料
減免等の申請をするために必要としますので、私に関する下記事項について証明願いま
す。

記

在学に関する証明

設置者区分	※	ア. 国立学校	イ. 公立学校	ウ. 私立学校
学校種別等	※	ア. 大学の学部 エ. 短期大学 カ. 高等学校・全日制課程 ク. 専修学校・専門課程 コ. その他 ()	イ. 大学院 オ. 高等専門学校 キ. 高等学校・定時制課程 ケ. 専修学校・高等課程	ウ. 大学の専攻科
通学区分	※	ア. 自宅	イ. 自宅外	

授業料免除に関する証明

入学年度	平成	年度	
平成30年度 授業料年額			円 ※ 公立高校等で授業料を徴収しない場合は記入不要 ※ 減免前の額を記入
平成30年度 授業料免除状況 及び納付金額	前期分	※ 全額免除 ・ 半額免除 ・ ()%免除 ・ 不許可 申請なし ・ 減免制度なし ・ その他()	円
	後期分	※ 全額免除 ・ 半額免除 ・ ()%免除 ・ 不許可 申請なし ・ 減免制度なし ・ その他()	円

学 校 名 _____

職 ・ 氏 名 _____ (印)

- (注) 1. ※の該当事項をそれぞれ○で囲んでください。
2. 証明印は事務担当者の私印としてください。
3. 証明を受ける者が複数いる場合は、本用紙をコピーして使用してください。

ご記入いただいた情報は、授業料免除のために利用し、その他の目的には利用いたしません。

(住宅・家財等の損失に関する申告書)

住宅・家財等の損失状況申告書 (震災・火災等)

		営業によらないもの	営業によるもの
住宅の区分		平屋建・二階建・その他()	平屋建・二階建・その他()
住宅の構造		木造・鉄骨鉄筋コンクリート ・鉄筋コンクリート・鉄骨造	木造・鉄骨鉄筋コンクリート ・鉄筋コンクリート・鉄骨造
住宅の取得年月		昭和・平成 年 月	昭和・平成 年 月
住宅の面積		m ²	m ²
被害の区分		全壊(全焼)・半壊(半焼)・一部破損	全壊(全焼)・半壊(半焼)・一部破損
1 住宅 の 損 失 額	(1)取得価格等が明らかな場合 住宅の取得価格	①	円
	(2) (1)以外の場合 1 m ² 当たりの工事費用×総床面積	②	千円/m ² × m ² = _____円
	(①又は②)×0.9×償却率(____)×経過年数 (____年)	③	円
	直前の時価相当額((①又は②)−③)	④	円
	損害額 (④×損害割合(____%))	⑤	円
	保険金等で補てんされる金額	⑥	円
	差引損失額 (⑤−⑥)	⑦	円
2 家 財 の 損 失 額	(1) 取得価格等が明らかな場合 家財の時価の合計額	⑧	円
	(2) 家族構成別家財評価額 (世帯主の年齢 ____ 歳 : 夫婦・独身	⑨	円
	(1)以 外の 場合	⑩	大人 1,300,000 円×____人 = _____円 小人 800,000 円×____人 = _____円 計 _____円
	生計を一にする親族による加算額 大人(18 歳以上の者)1 人につき 1,300,000 円 子供(18 歳未満の者)1 人につき 800,000 円		大人 1,300,000 円×____人 = _____円 小人 800,000 円×____人 = _____円 計 _____円
	直前の時価相当額(⑨+⑩)		⑪
	損害額((⑧又は⑪)×損害割合(____%))	⑫	円
	保険金等で補てんされる金額	⑬	円
差引損失額 (⑫−⑬)	⑭	円	
3 自 家 用 自 動 車 の 損 失	普通 ・ 軽の区分	普通自動車 ・ 軽自動車	普通自動車 ・ 軽自動車
	取得年月	年 月	年 月
	車両の取得価格	⑮	円
	⑮×0.9×償却率(____)×年数(____年)	⑯	円
	直前の時価相当額(⑮−⑯)	⑰	円
	損害額(⑰×損害割合(____%))	⑱	円
	保険金などで補てんされる金額	⑲	円
差引損失額 (⑱−⑲)	⑳	円	
損失額の合計 (⑦+⑭+㉑)	㉑	円	

※裏面にも記載欄あり

○損失した家財の個別明細書（営業等によらないもの）

① 品名	② 取得年月	③ 取得価格	④ (③ × 0.9 × 償却率 × 経過年数)	⑤ 時価(③—④)
	年 月	円	円	円
	年 月	円	円	円
	年 月	円	円	円
	年 月	円	円	円
	年 月	円	円	円
	年 月	円	円	円
	年 月	円	円	円
	年 月	円	円	円
	年 月	円	円	円
	年 月	円	円	円
合 計				円

(注) 主な家財の償却率は、下表のとおりです。

家財の種類	償却率
応接セット、鏡台、照明器具、食堂椅子、テーブル、書棚、食器戸棚、たんす、ベッド	0.083
ガスレンジ、電気こたつ、自動炊飯器、ストーブ、洗濯機、掃除機、ファンヒーター、エアコン、冷蔵庫、電子レンジ	0.111
カメラ、ステレオ、テレビ、ビデオデッキ	0.142
パソコン	0.166
寝具、衣類	0.250
食器	0.333

○損失した家財の個別明細書（営業等によるもの）

① 品名	② 取得年月	③ 取得価格	④ (③ × 0.9 × 償却率 × 経過年数)	⑤ 時価(③—④)
	年 月	円	円	円
	年 月	円	円	円
	年 月	円	円	円
	年 月	円	円	円
	年 月	円	円	円
	年 月	円	円	円
	年 月	円	円	円
	年 月	円	円	円
	年 月	円	円	円
	年 月	円	円	円
	年 月	円	円	円
合 計				円

(注) 償却率は、確定申告で使用する償却率を使用してください。

※記入いただいた個人情報は、授業料等の減免の審査目的以外には使用しません。

青森公立大学